

令和5年度 第3, 4回 勝山警察署協議会 開催結果

1 第3回協議会

(1) 日時

令和5年10月30日(月)午前9時から

(2) 場所

勝山警察署及び福井県警察機動隊

(3) 出席者

- 協議会委員 4名(1名欠席)
- 勝山警察署 署長以下7名

(4) 内容

ア 署協議会からの提言に向けた協議

協議の前提となる当署施策の推進状況等について警察署が説明した後、提言の方向性、内容等について協議した。

① 防犯カメラの設置拡充に向けた協議

- 警察署が、犯罪防止等の観点上、要所に所在すると考えられる公共施設等への防犯カメラ設置拡充について、設置の現状、市との協議経過や拡充に向けた予算確保の見通し等について説明した。
- 協議会から、設置予算の確保後も、十分な機能を有する機種を選定や効果的な設置箇所、方法等に係るフォローアップを丁寧かつ継続的に行って実効性を維持することを提言した。

② 高齢者の事故抑止に向けた取組

- 警察署が、市と連携した運転免許自主返納をしやすい環境づくりについて、返納者に対する市の支援策が県内トップクラスであることを生かした広報や市役所等への臨時窓口設置、警察署での支援申請手続代行により利便性向上の状況を説明した。
- 同じく、管内の交通実態・事故分析に基づく交通安全対策の推進について、昨年までの交通事故分析結果に基づいた交通指導取締りにより歩行者が負傷する事故を低減させるとともに、交通死亡事故を引き続き抑止できていることを説明した。
- 協議会から、高齢運転者への働きかけを継続するとともに、タクシーや代行運転業者が少ない管内実態等を踏まえた飲酒運転防止のための効果的な広報啓発、取締り等に取り組むことを提言した。

(5) 質疑・意見及び応答

【委員】

警察が把握している市内公共施設等の防犯カメラは、1つの施設に何台くらい設置されているのか。

➤警察

多くの施設では出入口に1か所設置されています。今後、施設の安全面も考慮し、施設前駐車場、施設に面した通学路に増設を考えています。

【委員】

道の駅に設置されている防犯カメラは、その映像を事務所内のモニターで確認出来ると聞いている。今後防犯カメラを設置するのなら、施設内においてパソコン等で確認出来るなどの工夫をすると良いと考える。

➤警察

今後設置する予定の防犯カメラについては、市の予算の関係もありますが、可能な限り最新の仕様で、長く運用できる機器を選定し、サイバーセキュリティ上の安全管理もしっかり行った上で設置できるよう働きかけを行っていきます。

【委員】

(委員が勤務する)職場では、現在、施設内外に防犯カメラを設置しているが、施設前の道路を撮影するような設置方法は可能か。このような方法で設置する際に心配なこととして、設置することによって、善良な人たちの行動を規制したり管理しているように思われることが挙げられる。

➤警察

防犯カメラの設置に消極的な意見を持つ方もおられますが、設置に伴う諸課題については、プライバシー保護の観点を含めて相当の検討がなされており、裁判例もあります。個人のプライバシー保護に配慮しつつ防犯効果が発揮できるよう、目的の正当性や設置方法の妥当性を確保できるようアドバイスさせていただくことで、設置の重要性をご理解いただき、拡充していきたいと考えております。

また、警察が捜査等で活用させていただく場合も、個人情報の管理を厳格に行うとともに、映像等は必要のある犯罪捜査にのみ、また必要なときだけ使用することを徹底しています。

(6) 機動隊訓練視察

機動隊において、副隊長から警察災害派遣隊や機動隊専門部隊の概要、対処能力を向上させるための取組、現場活動の実績等について説明を受けた後、レスキュー訓練の実施状況を視察して、理解を深めた。



2 第4回協議会(中部管区広域緊急援助隊合同訓練視察)

(1) 日時

令和5年11月22日(水)午前9時から

(2) 場所

勝山警察署及び大野市中保地籍 真名川河川敷

(3) 出席者

○ 協議会委員 2名(3名欠席)

○ 勝山警察署 署長以下7名

(4) 内容

大野市において実施された令和5年度中部管
区広域緊急援助隊合同訓練を視察した。

中部6県警察の広域緊急援助隊が様々な災害
現場を想定した実戦的な訓練を行っている様子
を間近で視察し、都道府県の枠を超えた広域的
かつ迅速な災害対応の取組みについて理解を深
めた。



以上